

初戀の名前

the name of my first love



成人向
R18

JUJUTSUKAISEN
UNOFFICIAL
FANBOOK

SATORU GOIYO
x
SUGURU GETO

20220321
ushiro



悟はさ

好きな人
とかいる？



僕はあの時



なんて
答えたっけ



はっぴーにゆー
いやあ！

新年明けました
ってのに寂しいね

ここには
だーれも
居ないじゃん！

事の始まりは2017年
クリスマスイブ



和
F

よくよく考えれば

妄想の傑と
会話しちゃうとか
ありえないよね

だって僕が
殺したんだもん

アンタ本当
クズですね

えーなに？
初詣嫌？

恵ってば
そんなに
おも●ろ莊
見たかった？

違います

俺は早く
寝たかった
んです

今日くらい
いいじゃん

新しい一年の
始まりだよ

来年はさ

恵も友達と
来れたらいいね



こういうのはさ
口に入れるコツ
があるんだよ

舌は先端が
一番敏感で
奥は鈍感で
なんだって

だから熱いものや
苦いものは
舌先を避けて
口に含めば大丈夫！

お、ふつふつと

五条さんって
たまに変なこと
知ってますよね

あーそう？
そうかな？

…大体、
僕の親友の
入れ知恵だよ

そこからの
記憶は無い

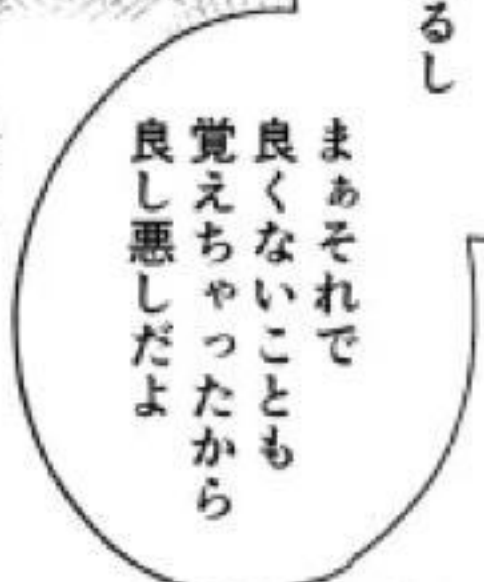
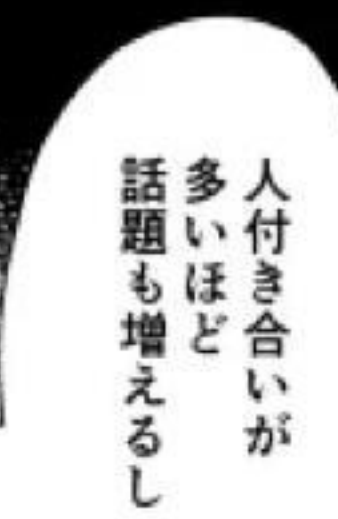
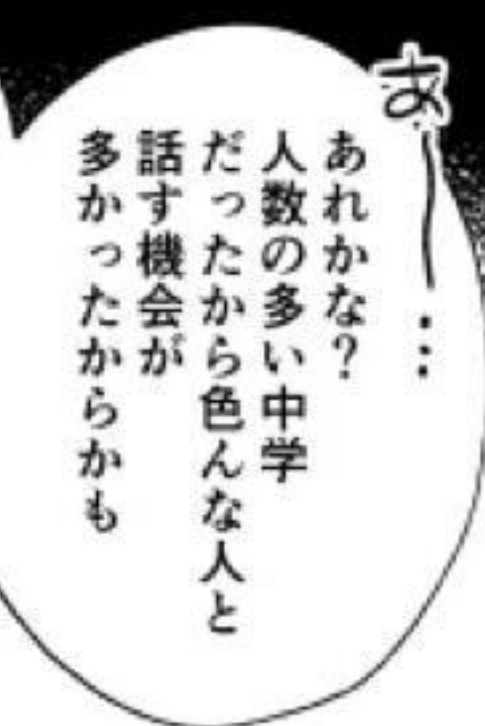
いや無い
わけじゃない

現実の記憶が
無いだけで

うっわ









懐かしいね
皆元気に
してるかな

いいのかよ

ソイツらと
今日来なくて



うん

悟と来た
かったからね



はあ

悟はさ

好きな人
とかいる？



ミアルコール

入ってねえんじゃ
なかったのかよ

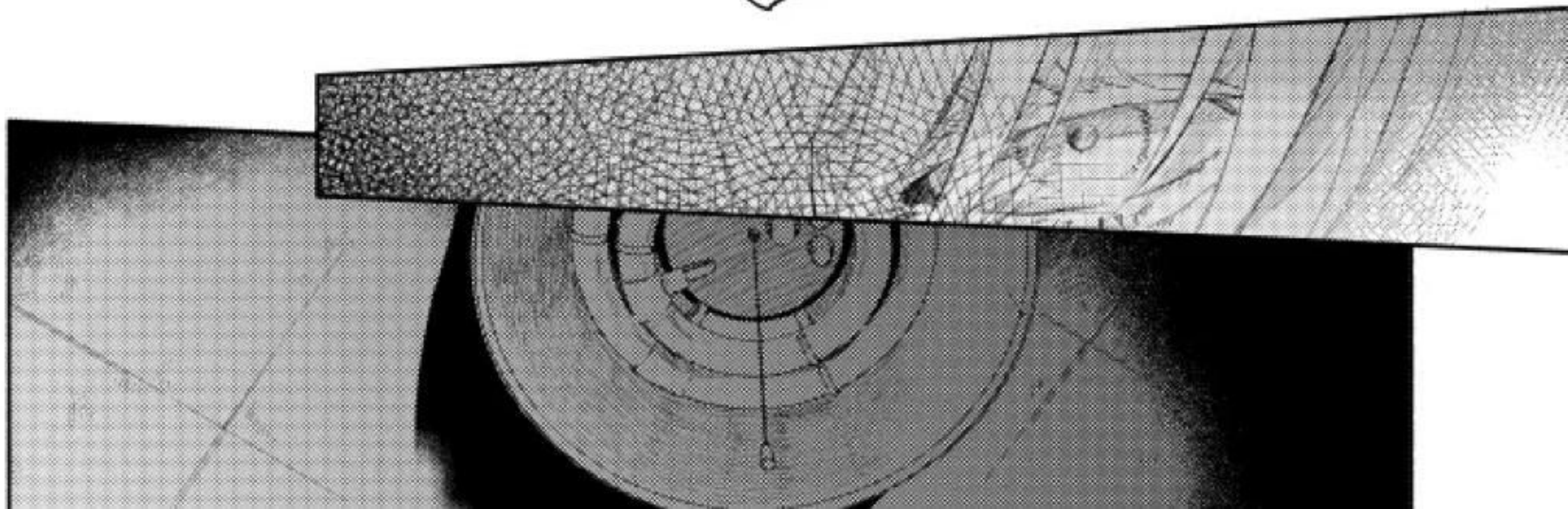


勿論

それは



傑





夢なんて
いつ以来だろう

恵んち…？

もう一回寝たら
会えるかな



会えた



あの初詣の後

傑とコンビニに
寄った帰りの夢



傑と初めて
手を繋いだ



僕はなんか嬉しくて

一緒に宙に
浮いてみたりして

まあこの夢は
恵に起こされて
途中退場

「アッ、まて、
寝ていなか
れずさか」

僕はなんか嬉しくて

一緒に宙に
浮いてみたりして

まあこの夢は
恵に起こされて
途中退場

「アッ、まて、
寝ていなか
れずさか」

僕はなんか嬉しくて

一緒に宙に
浮いてみたりして

まあこの夢は
恵に起こされて
途中退場

「アッ、まて、
寝ていなか
れずさか」

それから毎日
目を瞑るたび

何度も

何度も

僕あ記

それから毎日
目を瞑るたび

何度も

何度も

僕あ記

それから毎日
目を瞑るたび

何度も

何度も

僕あ記

傑と過ごした
あの頃の
記憶をみた

夢の内容は
大体他愛もない
事ばかり

授業とか任務とか
ゲームしたり
買い食いしたとか
そんなやつ



夢の内容は
大体他愛もない
事ばかり

授業とか任務とか
ゲームしたり
買い食いしたとか
そんなやつ



あとは...



あーほら、
すぐイチヤイチヤ
しちやってさ

羨ましいね〜！



せっかく解剖
してやろうかと
思ったのに

ここはオマエの
仮眠室じゃないぞ

昼まで
暇なんだもん

そいつは
羨ましいな

あのクズのせいで
私はこの世で
一番忙しい

は
傑も罪な男だね〜

そうそう
聞いてよ！

嫌だ

も
つれないな〜

僕さ〜最近
傑の夢ばっか
みるんだけどね





アイツに
怨まれてんのかな



それって

まるであの頃
みたいじゃない?

その割には
顔が嬉しそうだな

まあね!

嬉しい

そりゃ嬉しいよ!

十年くらい顔も
見てなかったのに

今は目を瞑れば
いつでも会える

皆おっそいなく





この調子だと
明日も積もるかな



俺からも明日
この匂いすんのかな

新オツとこ



傑のせいだ

雪が自分の肩で
溶ける感覚も



他人の体温が
熱いと感じる
感覚も



僕は知らなくても
よかったのに



知りたいと思わせた

今日も積もるかなあ

!! 明日 !!
!! 明日 !!

よし
もう大丈夫

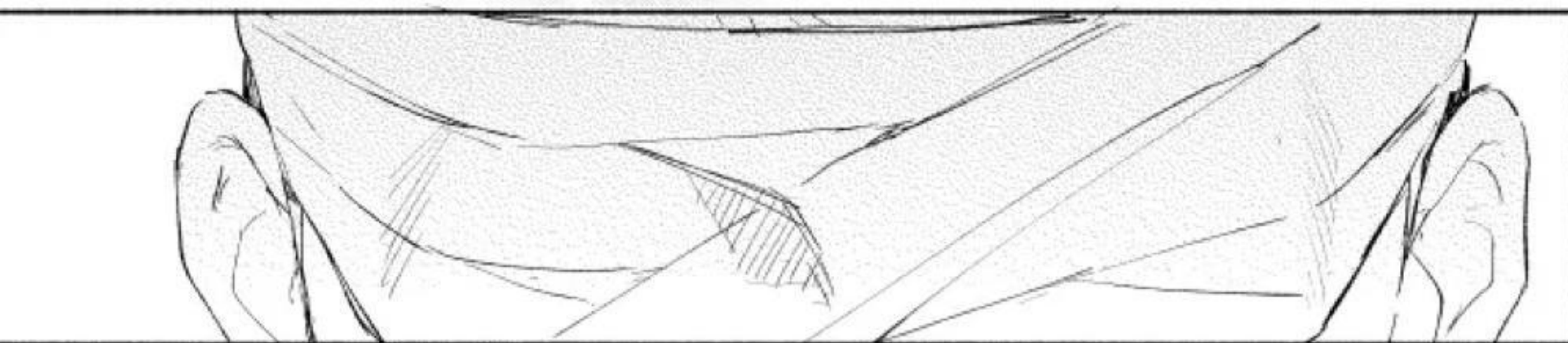
ありがとうございます
すみません...

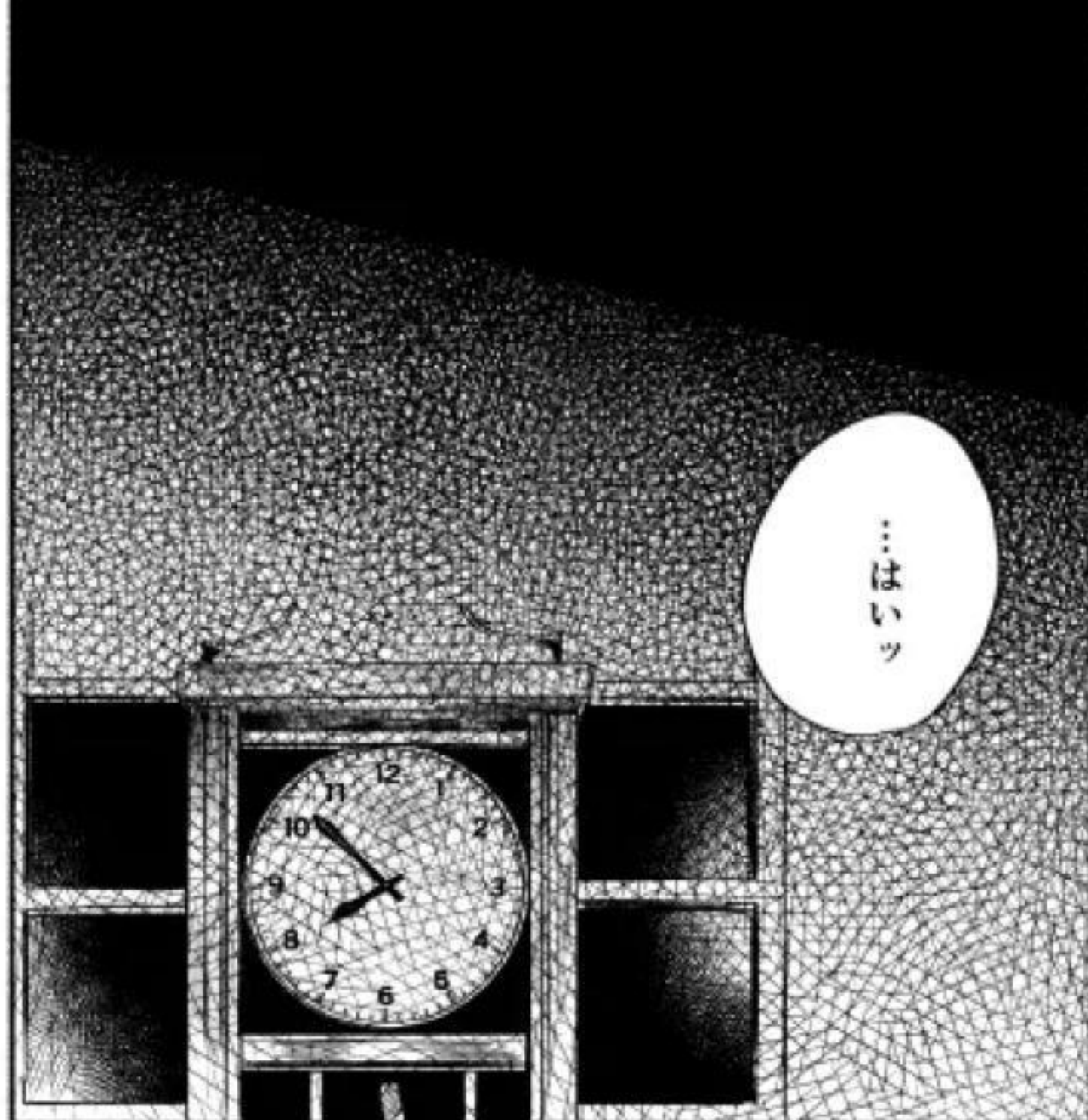
呪力操作が
上手くできなくて
反転術式も半端に
なっちゃった
みたいで...

まあこういう事も
あるよね
跡もついてるからね
硝子
反転術式のコツ
教えてあげてよ

は?
オマエに
任せる

先生





…はいッ



そっか

じゃあもっと
強くないとね



乙骨の夢

オマエと違って
健全そうな内容
だったな

僕だって
健全だよ

ヒメメ



夢でも幻でも
大切な人に
会えたら嬉しいよ



ほらお前も早く
帰って夏油に
会ってこい

そうだね！

…



また…

ねえ…

傑を殺した事に
今更後悔はない

むしろ僕が
手を下せてよかった
とすら思う

じゃあ何で

なんでこんな
夢ばっか見るんだろ



何でだろうね

何が？
この状況？

必然的に
そうなるね

俺達セックス
しちゃったから？

しちゃったから

ヤベー
ウケるな！

ウケたのは
私だけだね

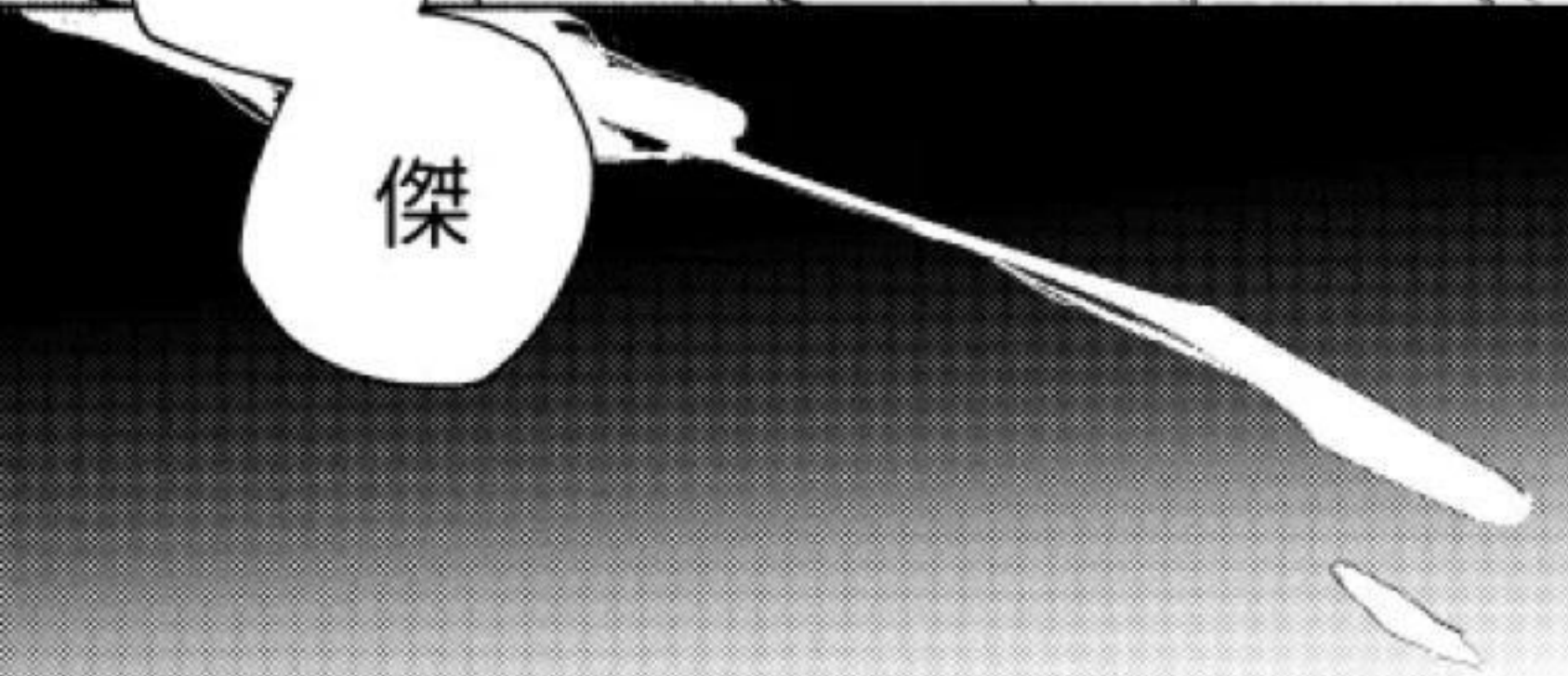
あーん

あー
マジ尻の穴
すげえわ

こら悟……っ
いきなり
指入れ……る

な……

んっ



バイバイする気
無さ過ぎ

それは僕？

それとも

乙骨くん

やはり呪力操作を
一から学んだ方が
いいんじゃない
ですか？

この間の任務で
結構酷いの
やっちゃったからね

今は折本里香の
解呪直後だし
まあすぐに
慣れるっしょ

今後被る
任務あったら
よろしくね



あはは
楽しそう！

僕らもやろっか？



労働時間外分は
請求しますよ

イエス☆
ドンドン
しちゃってー

お一人でどうぞ



ねえ七海

僕らもあんな
感じだったのかな



あそこまで
爽やかなものでは
無かったと思いますよ



少なくとも
私はズリ落ちない
ように必死だった



とか言いながら
オマエらよく
傑に構って
もらってたじゃん

あの人は
そういう人
だったじゃ
ないですか



あなたが一番よく
知ってるでしょう



んゝ

そーでもないよ

実際

傑の事なんて
これっぽっちも
分からない



結構強くて
正論説くのが大好き

人誑しで
なんちゃって優等生

イケナイ事も
エグい事もやる

スカしてるし
目立ちたがりだし
素で他人煽るし
つか前髪変だし

あーでもこれは
皆が知ってる傑か

僕が知ってる傑

僕が大好きな

俺だけの傑



あー…
目に汗入った

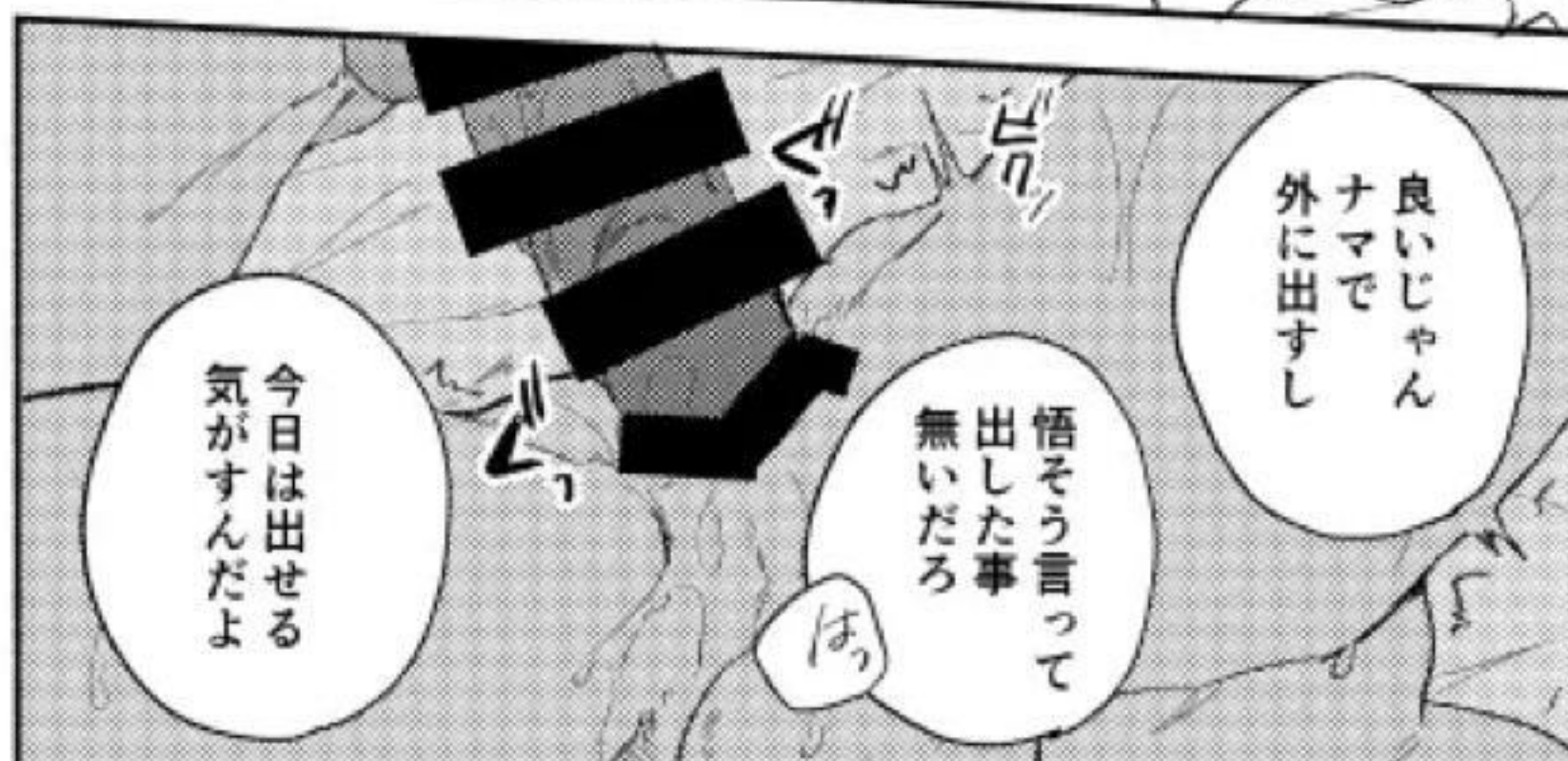




僕もっかいしょ

んっ
良いけど
ゴムあったかな

そう親友



良いじゃん
ナマで
外に出すし

悟そう言っ
て出した事
無いだろ
はっ

今日は出せる
気がすんだよ



僕は俺の親友

俺の大好きな

たった一人の

楽しかったかい？
私に恋をするのは

悟

まあまあね

それはよかった

傑も僕に
恋するの
楽しかった
んじゃない？

それはどうかな

あはは
強がっちゃってー

僕らは親友だよ

間違えるなよ

傑

親友にしては
なかなか
ハードな関係
だと思うけど

傑だってそれを
良しとしただろ

まあそうだね

僕たちは
最初から最後まで
親友だった

だからあれは
親友としての
僕らの記憶だよ

なるほど

悟が私に抱いていた
感情は恋ではなかった
と言うわけか

しかし、
悟は私の事を
好きだっただろ？

…好きだったよ

でも僕はあの時

悟はさ
好きな人
とかいる？

それ
レンアイ的
なやつ？

そう恋バナ

好きな人は
いらねえ

俺って
超強いじゃん

弱点ねーし
最強だし

だからもし
それが弱点に
なるんだったら

あの時

僕の脳裏には
傑の存在がよぎった

あの瞬間
僕は間違いなく
傑に恋をしていた

俺には
必要ねえよ

それは紛れもない
事実であり
紛う事無き僕の本心だ

そして、傑と僕は
親友ですつと
共にある事も
その時は事実だった

別に
好きなやつなんて
いなくてもさ

だから僕は
強くある事を
選んだ

あの瞬間
傑への恋は

俺は傑がいれば
それでいい

歪んだ
何かに変わった

やっぱり君は
最強だね

いや、それが
出来たのは
悟だからかな？

でもあの日君は
私の手を握った



あの時は

傑が誰かのものに
なりそうなの
気がしたから

…ああ



だって
そんな事

僕には
死んでも
耐えられない



悟

その
傲慢さが
恋だよ



傲慢だね

傑も嬉しそう
だったじゃん

まあね

知ってるよ

僕は愛も
恋も知ってる

それは全部僕が
傑から知った事だ

確かに
傑の言う通り

僕は傑の事が
好きだった

これは
愛と言っても
過言ではない
感情だよ

でも僕の恋は
あの一瞬だけ

あの瞬間が全てだ

だって、
あの時僕は
恋に必然性を
感じていなかった

傑への恋が
僕自身に
僕たちに
及ぼす可能性
その善悪

それを傑は
示してくれて
いなかった
からね



でもね悟

あの日

私は君に
示したはずだよ



責任転換か

フラれちゃった
のは悲しいけど

まあ自業自得とも
言うべきかも
しれないね

私と君の
これからを



…そうか

それは
残念だなあ…



でもこの先

もし悟に
好きな人が
できたら

悟は理想も
道理も
悟自身も

この世界すらも
全て変えて
しまいたいさだね

一生その予定
無いけど

まあ俺なら
余裕で出来る
んじゃないか？

そんな時は
傑も一緒に

期待して
おくよ

そして

その時私が
示した答えが
ここだよ

悟



悟は後悔
してるかい？



何それ
そんなの
ただの
結果論だね

そう言ってしまうば
この世の全ては
そうなってしまうよ



何に？
この夢？
今オマエと
喋ってる事？

いいねえ
その選択肢！
実際後悔してる
のかい？



してないよ

たとえあの時
僕と傑の関係に
恋人が加算された
としても

それがどれだけの
重要性を持つのか
僕には分からない

実際、僕と傑が
どんなに
思い合っても

僕は僕だし
傑は傑だよ

何も変わら
なかったと？

さあね

未来ってやつはさ
僕の目でもよく
見えないから

だから今こんなに
頑張ってるじゃん

ふふっ君に
頑張るは
似合わないな

そう言うのは
僕の方が
合ってるかもね

ねえ僕

最後にキス
くらいさせてよ



最後かは
分からないだろ

いや最後だ

僕がそう
思うんだから
間違いないよ



寂しい



うん寂しいよ



寂しいねえ



傑

大好き

大好きだよ





こんなの
取っていった
りするんだよ

傑

僕は愛を知ってる

友情も

それらの酸いも甘いも

全部知ってる

恋情も

善悪でさえも

全部僕が
教えてくれた

そうだよ僕

僕はオマエが
大好きだ

オマエに
恋をしていた

恋

恋だ

こんな身勝手に
苦しくて
どうしようもない

最強の僕が
弱さを恐れる
ほどの恋

笑っちゃうよな

僕の愛も恋も情も

この寂しさも

全部が傑だ



こんな事で
知り合いの
性事情知りたく
無かったわ……

あっ知ってた？
むしろ
知らなかった？

見てりや
分かったよ

あの夏油が
そっちを許すとは
思わなかったけど

あはは
傑は僕の事
だーいすき
だからね！

なんでオマエら二人
付き合わなかったんだ

ん……

僕がフっちゃった
からかなあ

私が思うに

オマエらが
そうなれなかったのは

時間と世界が
オマエら二人の青臭さを
許さなかったただだよ

バカだよなー

バカだな

僕だって立派に
若人やってたんだよ

はっ
二人して立派な
クズでアホな上に
少女漫画真っ青の
恋愛まで繰り広げて
たわけか



は
世の中
厳しいね！

やっぱチマチマ
セコセコ頑張っ
ていかないと！

若人が恋愛も
出来ない世界なんて
許されないでしょ

五条悟も
ついに恋愛脳か？

そうだよ！

だって僕はずっと

ずっと

夏油傑

傑に恋をして

僕のたった
一人の親友で

これから先も
ずっと

僕の

傑の事を
愛しているから

初恋の before 名前

20220321

発行: ushiro/のしま | 印刷: くりえい社 | 連絡: szknounc@gmail.com
♪ 海原の月/忘れものの森: 安藤裕子 | 隠れられない: 清竜人

手に取って下さりありがとうございました！

劇場版が過ぎた気が付いたら二人の事ばかり考えていましたー
ずっと二人や作品を見守っていた方からすれば色々気になる点が多い内容かと思いますが、
ハマった勢いで同人誌なのでご容赦頂けると幸いです。

目録しのあれそれは作画コストと言う大いなる赤字を頂いたのでSF(少し不思議)です。
まだまだ二人の事を考えていたいで、また機会がございましたらよろしくお願いします。

Thank you 